八代市立博物館 おうちミュージアム

動物いっぱいの ミニ屏風をつくろう！

❖屏風(びょうぶ)ってなに？

→襖(ふすま)のようなものを いくつかつなぎあわせたもの。
　おりたたむとコンパクトになる。

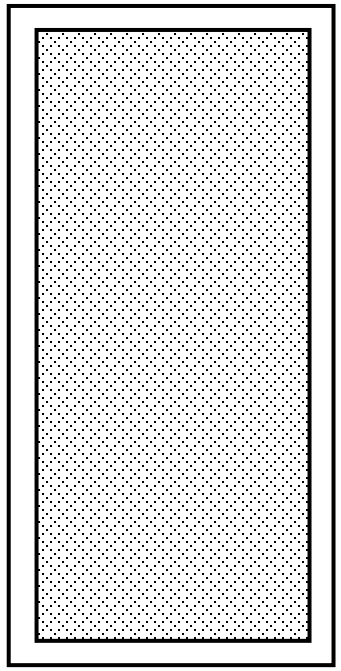
❖屏風(びょうぶ)ってなに？　つかいかた

①部屋の間仕切(へやまじき)りや風よけとしてつかう

※風を屏(ふせ)ぐ＝屏風

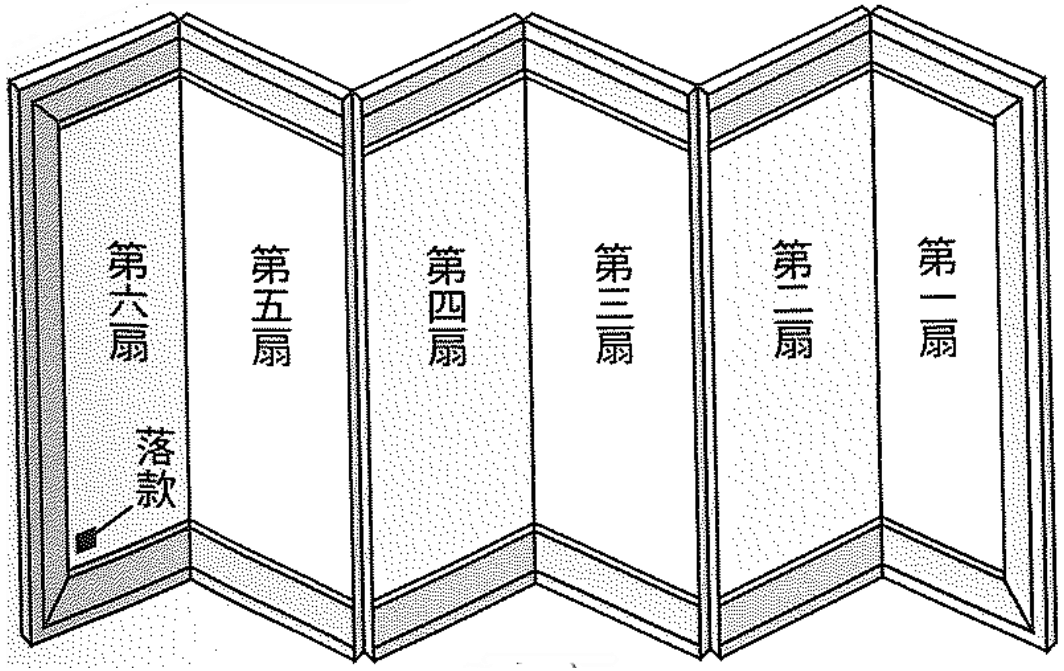
②室内(しつない)のインテリアとしてとしてつかう

❖屏風(びょうぶ)ってなに？ かたち



ひらく

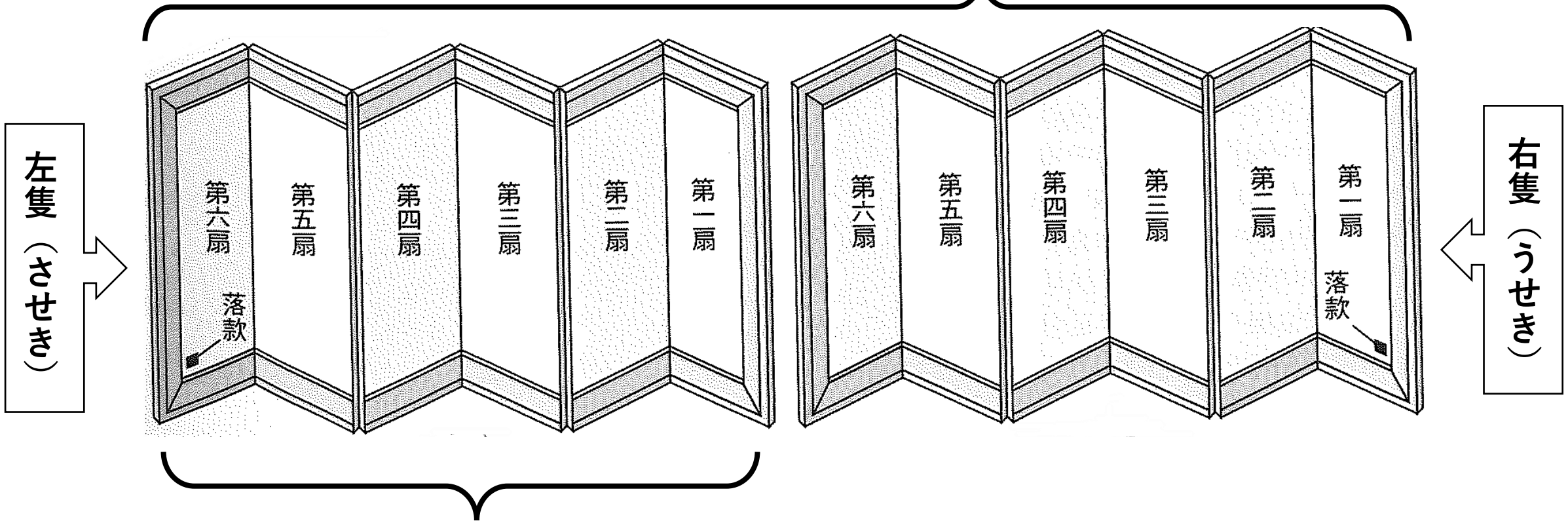
たたむ



★おりたためるので、室内での もちはこびにべんり！

❖屏風(びょうぶ)ってなに？ かたち

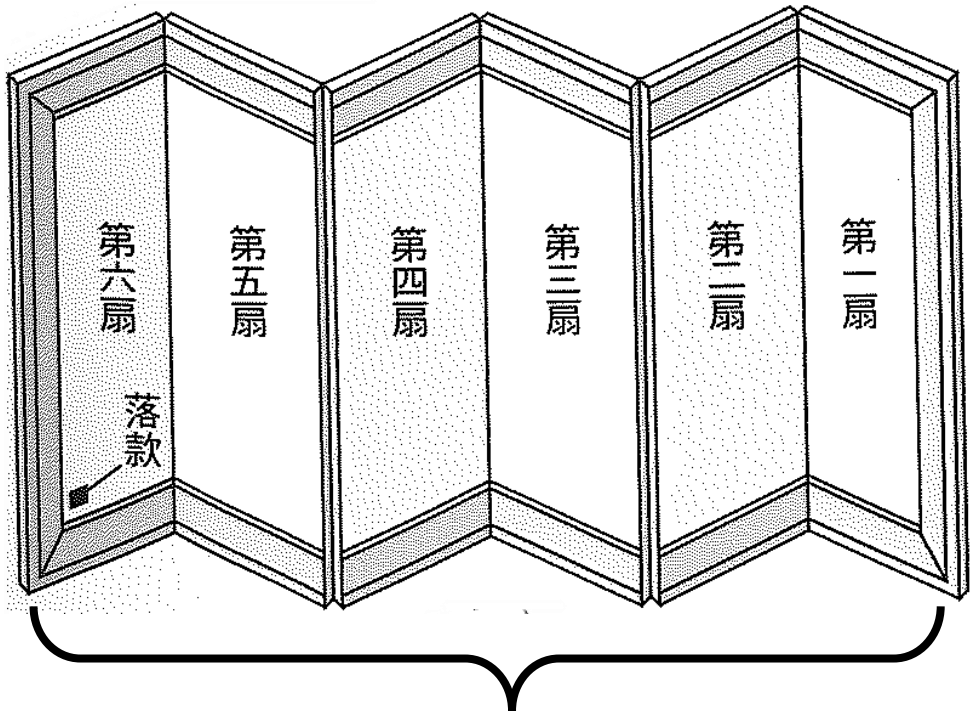
六曲が２つで１セット＝六曲一双（ろっきょく・いっそう）



扇（せん）が６枚＝六曲（ろっきょく）

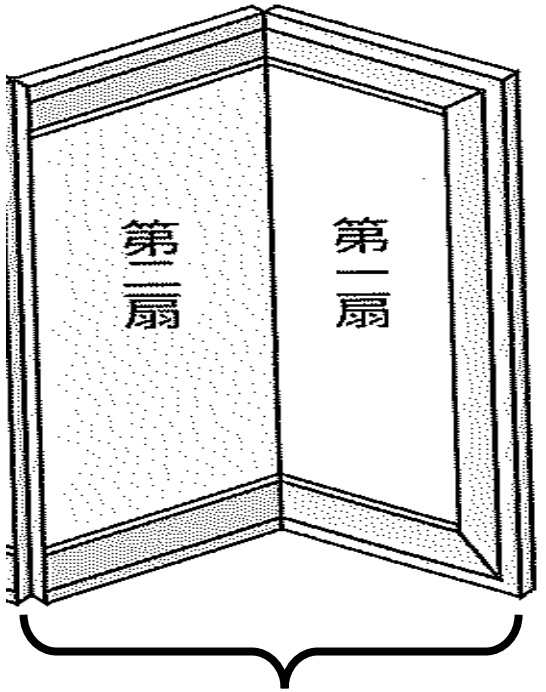
❖屏風(びょうぶ)ってなに？ かたち

六曲が１つ
＝六曲一隻（ろっきょく・いっせき）



扇（せん）が６枚＝六曲（ろっきょく）

二曲が１つ
＝二曲一隻（にきょく・いっせき）



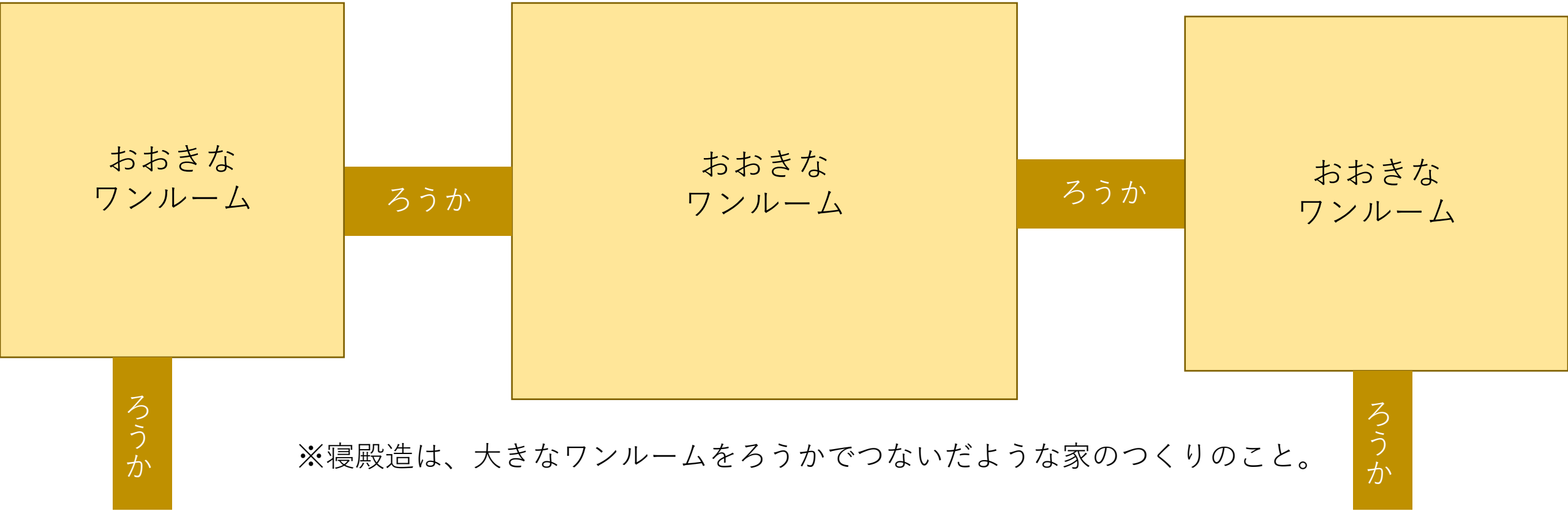
扇（せん）が２枚＝二曲（にきょく）

❖屏風(びょうぶ)ってなに？ れきし

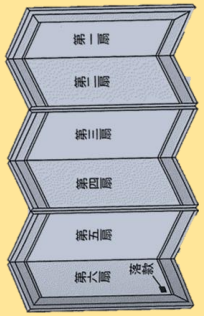
・飛鳥時代(今から1300～1400年前)に大陸から日本に伝わった。

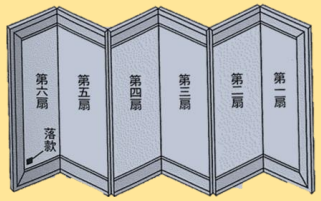
❖屏風(びょうぶ)ってなに？ れきし

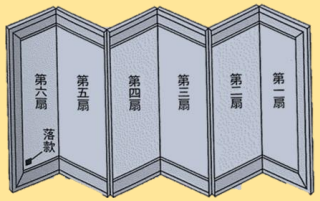
きゅうてい　じいん
・はじめ、宮廷や寺院で使用されていたが、
しんでんづくり　きぞく
寝殿造の成立により、貴族の家には欠かせないものとなった。



※寝殿造は、大きなワンルームをろうかでつないだような家のつくりのこと。







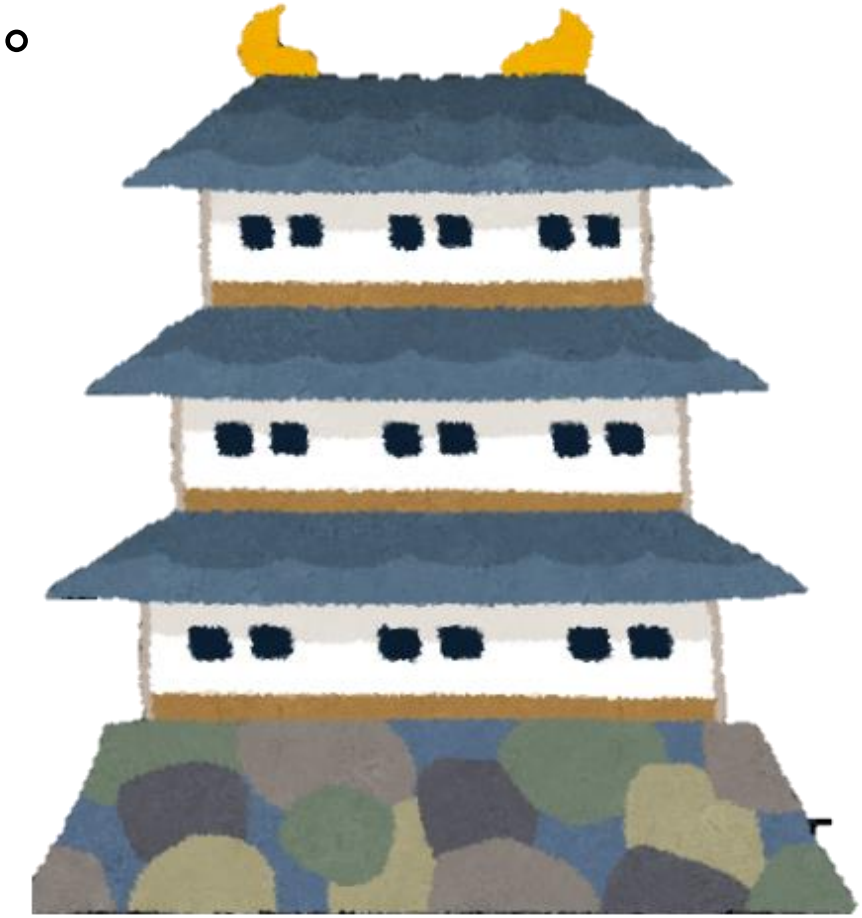
ろうか

かべがないから、
屏風で仕切るよ！

❖屏風(びょうぶ)ってなに？ れきし

・安土桃山時代～江戸時代には、お城をかざるのに欠かせない、

インテリアとなった。



今日つくる屏風(びょうぶ)は・・・

二曲が１つ　＝二曲一隻（にきょく・いっせき）の屏風（びょうぶ）

ミニ屏風(びょうぶ)のつくりかた①

◆材料（ざいりょう）の かくにん！

新聞紙

動物シート

ハサミ、のり、
色ペンや色えんぴつ

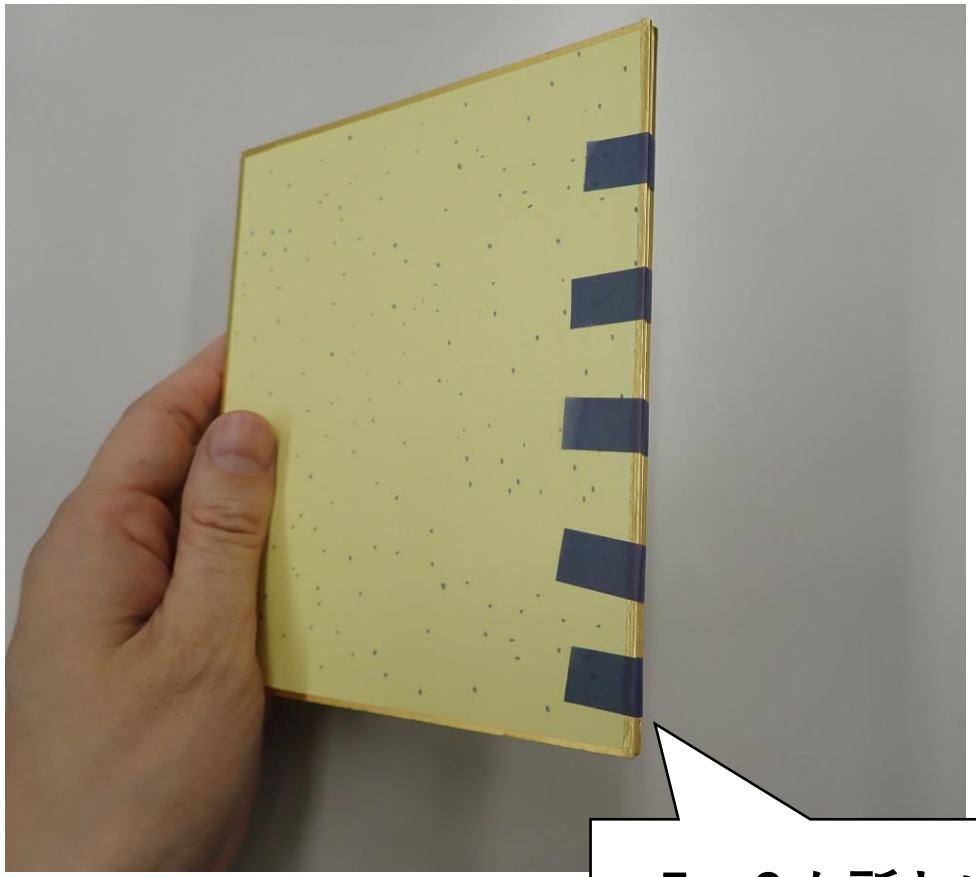
おりがみ

小さな色紙２枚

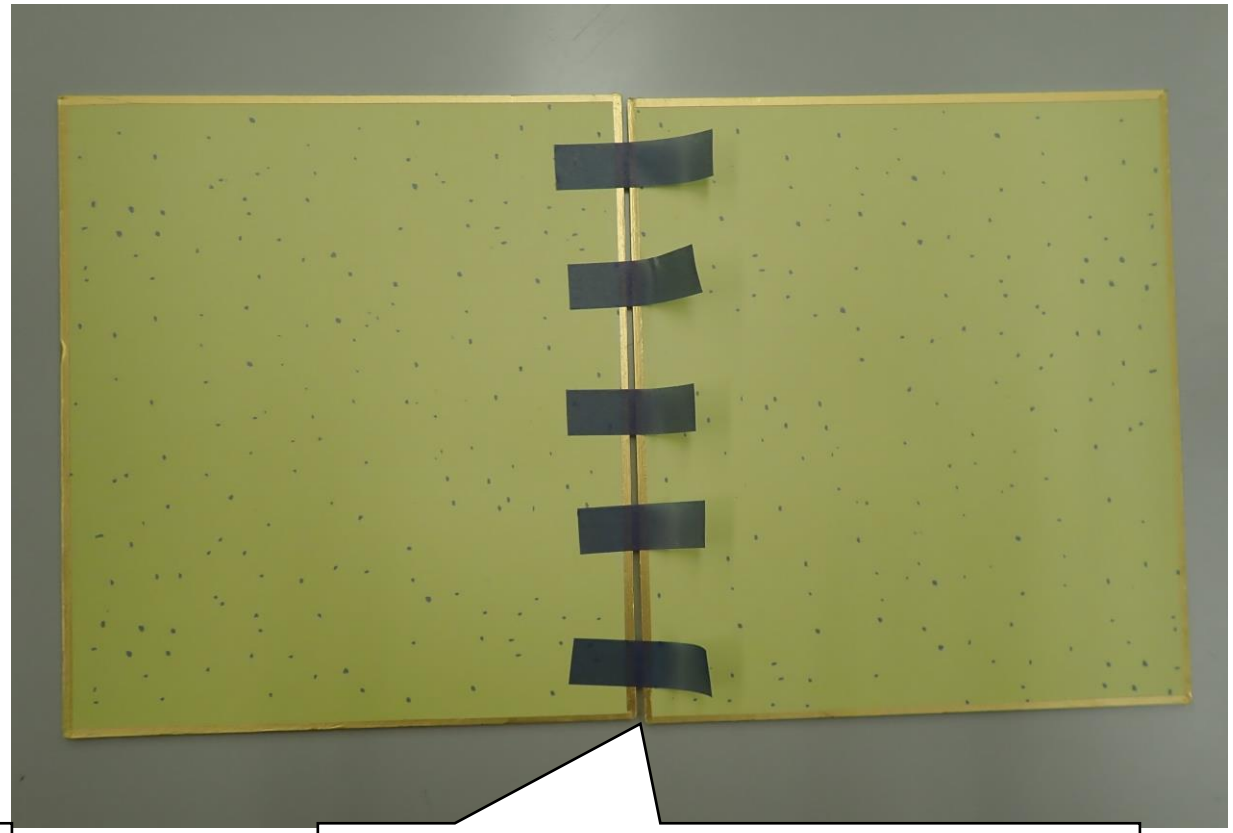
マスキングテープ

ミニ屏風(びょうぶ)のつくりかた②

◆色紙を２枚重ねて、うらがわをマスキングテープでとめる



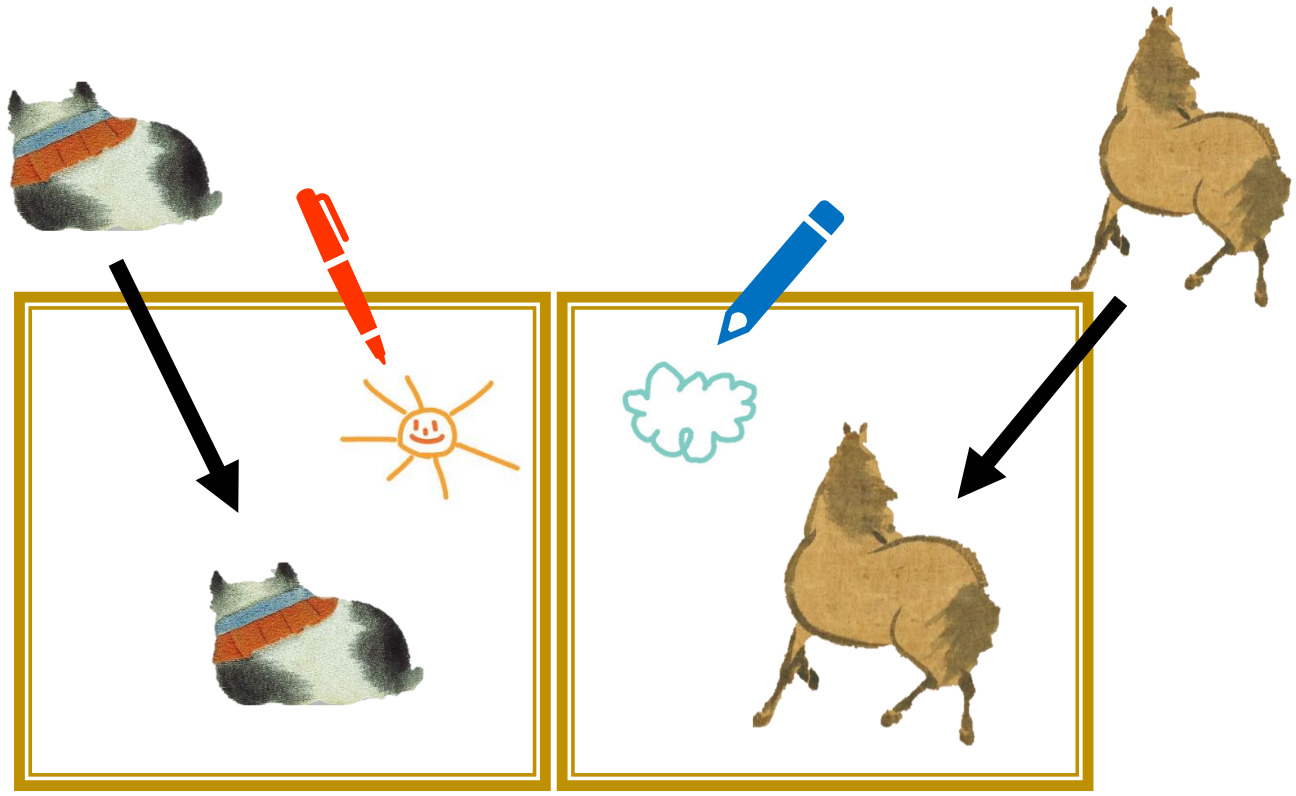
５～６か所とめる



２～３㎜ほど、すきまをあける

ミニ屏風(びょうぶ)のつくりかた③

◆色紙に動物シートの動物を貼ったり、
絵をかいたりするなどして、自由にかざる。



ミニ屏風(びょうぶ)のつくりかた④

◆このとき、ベースにおりがみを貼ってもいい感じ！

完成！

お家の玄関やリビング、自分のへやなどに飾っちゃおう♪